

令和3年度  
厚生労働行政推進調査事業費補助金(政策科学総合研究事業)  
医師の勤務環境把握に関する研究  
分担研究報告書

**勤務医師の勤務実態把握（他計式調査）**

研究分担者	種田憲一郎（国立保健医療科学院）
研究協力者	兼任（庄野）千恵（東北大学病院）
研究協力者	中澤恵子（東邦大学法人本部）

**研究要旨**

医師の長時間労働により医療が支えられている。これを是正するため、2024年に医師の時間外労働の上限規制が適用される。具体的な時間外労働規制の在り方や労働時間の短縮策等に関する医事法制・医療政策の議論を進めるためには、医師の労働時間を正確に把握することが必要である。過去の勤務実態把握の調査において、自計式調査では調査の正確性が、他計式調査では、調査にかかる費用が大きくなるために十分な調査客対数が確保できないという構造的課題が指摘されている。将来的に継続した調査が行われるためには、簡易な方法としての自計式調査を大規模に行う可能性が考えられる。そこで、本研究の目的は、これまでの調査の課題について検討を行ない、適切かつ簡便な調査手法について検討することである。具体的には、一人の調査対象者の医師に、同時に、自計式調査と他計式調査を同時に実施し、調査票の改善を図ることが必要である。そして本分担研究においては、他計式調査を実施し、自計式調査と比較検討するためのデータを収集し、勤務実態の把握に資することを目的とした。コロナ禍ではあったが、本研究の意義に賛同する10の医療機関から、52名の医師が他計式調査に参加し、自記式調査票の妥当性を検討する有用なデータを収集した。詳細なコーディングを実施し、特定行為と考えられる業務が観察された医師は29名（55.8%）であった。特定行為が実施された時間は比較的短時間であったが、特定行為を実施するまでの過程における患者情報の収集、身体所見のセスメントなど確定診断を導き出すための業務や、特定行為実施後の観察の業務など、特定行為そのものに限定されず、それに関係するより多くの業務において、特定行為の研修を受けた看護師の貢献が期待される。

**A. 研究目的**

医師は昼夜問わず、患者への対応を求められる仕事であるとは言え、特に若い医師を中心、他職種に比較しても抜きん出た長時間労働の実態がある等、医師の自己犠牲的な長

時間労働により医療が支えられているという危機的な状況にある。このような背景の中、2024年に医師の時間外労働の上限規制が適用されることとなっており、厚生労働省の検討会において、医師の時間外労働規制の具体

的な在り方や労働時間の短縮策等について議論が行われ、一定の結論が得られ、引き続き医事法制・医療政策における措置を要する事項を中心に議論が進められている。

これらの議論にあたっては、医師の労働時間を正確に把握することが大前提となる。これまで平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」、令和元年度厚生労働科学研究（政策科学推進研究）「医師の専門性を考慮した勤務実態を踏まえた需給等に関する研究」の中で、大規模な医師の勤務実態に関する調査（自計式）が、また、平成29年度には、厚生労働行政推進調査事業費「病院勤務医の勤務実態に関する研究」（タイムスタディ調査）が行われてきており、医師の勤務実態についての把握に貢献した。しかしながら、自計式調査については、回答結果の正確性や信頼性が、タイムスタディ調査についてはコスト面から調査客体数がある程度絞り込まれるため、サンプルの代表性が、調査方法の課題として常に指摘されており、一層の改善が求められている。今後の医師の勤務実態の把握については、令和2年12月に公表された医師の働き方改革の推進に関する検討会中間とりまとめの中でも、「2024年4月の上限規制の適用前に実施する方向」であり、「調査の時期や効果的な手法について引き続き検討」することとされ、また、「2024年度以降も（中略）医師の勤務実態を把握するための調査の時期や具体的な手法等について検討する」とされている。本研究の目的は、これまでの調査の課題について検討を行ない、2024年の医師の時間外労働の上限規制適用前の医師の勤務実態調査を行うとともに、2024年以降も、医師の勤務実態

について持続可能性があり、適切かつ簡便な調査手法について検討することである。

将来的に継続した調査が行われるためには、簡易な方法としての自計式調査を大規模に行う方向かサンプル調査であっても他計式として行う双方の可能性が考えらえることと踏まえ、複数の医療機関において、一人の調査対象者の医師に、同時に、自計式調査と他計式調査を同時に実施し、調査票の改善を図る。

そこで、本分担研究においては、他計式調査を実施し、自計式調査と比較検討するためのデータを収集し、勤務実態の把握に資することを目的とする。

## B. 研究方法

本研究の意義・方法について賛同した医療機関において、推薦された各医師を同じ医療機関の看護師等が交代で観察し、1分単位でその業務内容を文章で記録し、簡易なコーディング（分類）を行う。そして、記録された詳細な業務内容について、研究者から依頼された他の医療者（医師、看護師等）が、詳細なコーディングを実施する。このとき、コーディングは過去に実施されたタイムスタディで確立された医師業務分類コード表に基づいて行った（資料参照）。

### （倫理面への配慮）

本研究は自治医科大学の医学系倫理審査委員会においてレビューされて、承認を得ている（受付番号：臨大21-056）。

## C. 研究結果

### 1) 参加医療機関の特徴

本研究に賛同した10の医療機関から、52名の医師が調査に参加した（表1参照）。

表 1 参加医療機関の特徴

設置主体	公立	公的	民間	大学分院	計
小規模 (病床数: ~約200床)	0	0	1	0	1
中規模 (病床数: ~約500床)	1 小児 専門	2	1 脳神経 専門	0	4
大規模 (病床数: 約500床~)	1	1	1	2	5
計	2	3	3	2	10

## 2) 調査に参加した医師の特徴 (表 2a~2e)

表 2a) 年齢

年齢	人数
20歳代	7
30歳代	22
40歳代	16
50歳代	6
60歳代	1
計	52

表 2b) 性別

性別	人数
男性	37
女性	15
計	52

表 2c) 雇用形態

雇用形態	人数
常勤	51
非常勤	1
計	52

表 2d) 勤務形態

勤務形態(雇用形態が常勤)	人数
通常の勤務	46
裁量労働制	0
交替勤務制	2
変形労働時間制	0
その他(フレックスタイムなど)	1
空欄	2
計	51

表 2e) 主たる診療科

主たる診療科	人数
内科	14
外科	12
小児科	5
産婦人科	5
精神科	0
皮膚科	0
眼科	1
耳鼻咽喉科	0
泌尿器科	0
整形外科	1
脳神経外科	4
形成外科	2
救急科	3
麻酔科	1
放射線科	0
リハビリテーション科	1
病理診断科	0
臨床検査科	0
総合診療科	0
臨床研修医	0
その他	3
計	52

## ● 記録から推測される詳細な診療科

— 内科 14 名 : 循環器内科 (4 名、1 名は救急科も)、糖尿病内科 (1 名)、総合内科 (3 名、

1名は緩和医療も)、消化器内科(3名)、腎臓内科(3名)。

—外科12名：心臓血管外科(2名)、消化器外科(1名)、呼吸器外科(1名)、乳腺外科(1名)、泌尿器科(1名)、詳細不明(6名)。

### 3) 観察された業務の概要

- 3a) 観察時間の範囲

出勤から・退勤まで観察できた医師は12名(23.1%)であった。残る医師は、観察者の業務の都合により、日中の限定された観察時間であった。

- 3b) 当直の有無

観察時間の中に、当直の時間帯が含まれていた医師は8名(15.4%)であった(うち1名は夜間のシフト勤務であった)。

- 3c) 特定行為の有無

特定行為と考えられる業務が観察された医師は29名(55.8%)であった。時間的には比較的短時間であったが、観察された特定行為には以下の項目などが含まれていた：

- T01 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
- T02 侵襲的陽圧換気の設定の変更
- T03 非侵襲的陽圧換気の設定の変更
- T04 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
- T05 人工呼吸器からの離脱
- T12 低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
- T17 中心静脈カテーテルの抜去
- T18 末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入

- T19 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
- T20 創傷に対する陰圧閉鎖療法
- T22 直接動脈穿刺法による採血
- T23 橋骨動脈ラインの確保
- T25 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
- T26 脱水症状に対する輸液による補正
- T27 感染徵候がある者に対する薬剤の臨時の投与
- T29 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
- T30 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
- T31 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
- T32 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
- T33 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
- T35 抗けいれん剤の臨時の投与
- T36 抗精神病薬の臨時の投与

### D. 考察

本研究の期間において、調査対象とする医療機関のほとんどが、コロナ禍での患者対応のため、協力を得ることは困難であった。しかしながら、継続した調査への参加呼びかけにより、地域の中核的な医療を担う多忙な医療機関ではあるが、本研究の意義を理解・賛同し、他計式調査の実施に対して、医療機関、医師、看護師等の協力を得ることができた。本研究の重要性を示唆している。

#### 1) 他計式調査の課題

他計式調査によって得られた1分毎の業務の記載によって詳細な医師の業務実態を把握することができた。一方で、観察者によって、そ

の記載内容の粒度にバラツキが見られた。より妥当性の高い詳細なコーディングを実施するためには、診察時の細かな行為や指示内容の記載が必要であるが、情報が不足する際には、コーディングを実施する医療者の豊富な臨床経験が有用であった。また、妥当性・信頼性を高めるために、コーディングを実施した医療者からは、以下の情報がさらに有用であることが指摘された：① 観察された医師の診療科、② 診察・回診とは何をしているのか（患者への声掛け、包交や部位等々）、③ カルテ入力は診察内容の記載なのか・データ等の検査結果入力なのか、④ 患者家族へのインフォームドコンセントの内容（これからのこと話をのか、結果を話すのか）、⑤ 患者確認（タイムアウト等）の該当するコーディング番号の整理、など。今後の他計式調査においては、これらを考慮して、さらに妥当性・信頼性を高める調査が期待される。

## 2) 他計式調査の目的など（文献検索）

他計式による業務内容調査は、英語では“time (and) motion study”に含まれると考えられる。ヘルスケアの分野で“time (and) motion study”についてのレビューを行った Lopetegui ら（2014）の方法にならって、Lopetegui らのレビューより後に出版された文献の検索を行った。検索には、米国国立生物学工学情報センターの PubMed を用いた。具体的には、1) MeSH の主なトピックとして “Time and Motion Studies” が採用されている論文、もしくは 2) タイトルか抄録に “time motion study” か “time and motion study” を含む論文、のうち、MeSH で “Health Care Category” が採用されている英文の原著論文（2013 年 1 月 1 日～2022 年

3 月 30 日に出版されたもの）を検索した。検索語は、( “Time and Motion Studies” [Majr] OR “ time and motion study ” [Title/Abstract] OR “time motion study” [Title/Abstract]) AND “ Health Care Category ” [Mesh] AND English[lang] AND “2013/01/01”[PDAT]: “2022/03/30”[PDAT] AND Journal Article[ptyp] NOT Editorial[ptyp] NOT Review[ptyp] NOT Comment[ptyp]とした。この方法で検索された文献のうち、調査対象者が医師であるもの（調査対象者が医師を含む多職種の場合も含む）についてレビューを行った。

PubMed を用いた検索の結果、該当する文献は 319 件であり、このうち調査対象者が医師であるもの（調査対象者が医師を含む多職種の場合も含む）は 90 件であった。これらの文献を研究目的ごとに分類したところ、1) 医療従事者の勤務状況を把握する（43 件）、2) 効率や熟練度の指標としてあるタスクにかかる時間を調べる（21 件）、3) 新しいシステム等の導入により業務時間がどのように変化したかを調べる（11 件）、4) 医療サービスにかかるコストの計算をする（8 件）、5) 患者がどれだけの医療サービスを受けているか調べる（5 件）、6) その他（2 件）、といった 6 つの目的に大きく分けることができた。このうち、上記の 1 に含まれる文献には、直接患者と接するケアにかかる時間や、電子カルテシステムの利用に費やす時間に注目したものなどがあり、外部観察者により調査対象者の勤務状況を連続的に観察したものが多かった。

今回、医師を対象とした“time (and) motion study”について文献レビューを行った結果、医療従事者の勤務状況を把握する目的で “time (and) motion study” を実施している

場合が多いことがわかった。このような研究においては、外部観察者により調査対象者の勤務状況を連続的に観察したものが多かったが、研究によって業務内容の分類方法が異なっており、直接比較することは困難であった。国によってヘルスケアのシステムや医療現場の状況が異なっていることも影響している可能性が高いが、本研究のような詳細な業務分類コードを用いて分類・分析を行うことで、より比較検討しやすい報告が可能になると考えられる。(参考文献 : Lopetegui et al. Time motion studies in healthcare: what are we talking about? J Biomed Inform 2014; 49: 292-299.)

### 3) 特定行為

本研究においては、詳細なコーディングを実施し、特定行為と考えられる業務が観察された医師は 29 名 (55.8%) であった。医師の働き方改革において、実際に医師の勤務時間の短縮に資することが期待される取り組みの一つは、医師以外の他職種への業務委譲（タスクシフト）である。とくに特定行為の研修を修了した看護師への期待は大きいと思われる。今回、詳細なコーディングを実施し、明らかな特定行為と判断される業務は少なかった。しかしながら、特定行為の研修を受けた看護師は、特定行為そのものに限定されず、それに関係するより多くの業務に貢献できることが期待される。特定行為の研修においては、定められた共通科目で学び、特定行為を実施するまでの過程において、患者情報の収集、身体所見のセメントなど医療面接や診察法を学び、臨床推論推論によって確定診断を導き出すためにどのような検査や情報が必要かを学び、そこから得られた情報を評価した上

で特定行為を実施する。そして、実施後の観察も行い、医師に報告する過程も学ぶ。手順書に基づく特定行為ではない業務において、医師の直接指示のもと、医師と協働して実施できる多くの業務があると考えられる。医師がどのような思考過程で確定診断し、治療を実施しているのかを研修の中で学び、医師を助け、他職種と協働しながら、患者に質の高いケアを安全に実施できることが期待される。

### E. 結論

コロナ禍ではあったが、本研究の意義に賛同する 10 の医療機関から、52 名の医師が他計式調査に参加した。他計式調査の記載内容には、観察者による記録の粒度にバラツキはあったが、自記式調査票の妥当性を検討する有用なデータを収集することができた。詳細なコーディングを実施し、特定行為と考えられる業務が観察された医師は 29 名 (55.8%) であった。特定行為そのものが実施された時間は短時間であったが、特定行為を実施するまでの過程における患者情報の収集、身体所見のセメントなど確定診断を導き出すための業務や、特定行為実施後の観察の業務など、特定行為そのものに限定されず、それに関係するより多くの医師の業務において、特定行為の研修を受けた看護師の貢献が期待される。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

1. 論文発表  
なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
1	入院診療(注1)	100		10000	
		101	診察	10100	
				10101	診察の準備・後始末
				10102	問診
				10103	頭・顔面
				10104	眼
				10105	耳
				10106	鼻
				10107	口(口腔・咽頭など)
				10108	頸部
				10109	胸部・背部(心臓・肺・気管支など)
				10110	腹部
				10111	乳房
				10112	皮膚(手術後の創傷を含む)
				10113	運動器系(骨・骨格筋・関節など)
				10114	泌尿器系
				10115	生殖器系(内診・クスコ診・子宮底測定など)
				10116	神経系(反射確認など)
				10117	バイタルサイン確認(呼吸・意識の確認、血圧・脈拍・酸素飽和度の測定など)
				10118	その他の診察
		102	容態確認	10200	
				10201	患者や家族(知人)への声かけ(簡単な対話・あいさつ)
				10202	患者を目前にしての容態観察(対話なし)
				10203	監視装置(モニター)の確認
		103	画像診断(撮影を含む)	10300	
				10301	画像診断の準備・後始末
				10302	エックス線診断
				10303	核医学診断(ラジオアイソトープ使用、PETなど)
				10304	コンピュータ断層撮影診断(CT・MRIなど)
				10305	その他の画像診断
		104	検査(画像以外)	10400	
				10401	検査・採取の準備・後始末
				10402	静脈血採血
				10403	静脈血以外の検体採取・診断穿刺
				10404	検体分析(血液・尿・糞便・穿刺液・採取液など)
				10405	病理学的分析(病理組織・細胞診など)
				10406	内視鏡検査(胃カメラ・大腸ファイバースコピードなど)
				10407	超音波検査(エコー)
				10408	呼吸循環機能検査(心電図・呼吸機能検査・体液量測定など)
				10409	脳波検査
				10410	神経・筋検査(筋電図・負荷試験など)
				10411	耳鼻咽喉科学的検査(聴力・平衡機能・嗅覚・味覚など)
				10412	眼科学的検査
				10413	皮膚科学的検査(ガーモスコピード)
				10414	臨床心理・神経心理検査(発達・知能・人格など)
				10415	負荷試験(クリアランステスト・糖負荷・アレルギー負荷など)
				10416	ラジオアイソトープを用いた諸検査(画像を伴わないもの)
				10417	その他の検査
		105	処置など(医師が実施しなければならないもの)	10500	
				10501	処置の準備・後始末
				10502	投薬(与薬)
				10503	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				10504	呼吸器系処置
				10505	循環器系処置
				10506	消化器系処置
				10507	腎・泌尿器系処置
				10508	生殖器系処置(産婦人科処置)
				10509	運動器系処置(整形外科処置)
				10510	耳鼻咽喉科処置
				10511	眼科処置
				10512	皮膚科処置
				10513	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				10514	新生児関連の処置
				10515	放射線治療
				10516	精神科専門療法
				10517	リハビリテーション
				10518	その他の処置
		106	処置など(非医師でも実施可能なもの)	10600	
				10601	処置の準備・後始末
				10602	投薬(与薬)
				10603	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				10604	呼吸器系処置
				10605	循環器系処置
				10606	消化器系処置
				10607	腎・泌尿器系処置
				10608	生殖器系処置(産婦人科処置)
				10609	運動器系処置(整形外科処置)
				10610	耳鼻咽喉科処置
				10611	眼科処置
				10612	皮膚科処置
				10613	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				10614	新生児関連の処置
				10615	放射線治療
				10616	精神科専門療法
				10617	リハビリテーション
				10618	その他の処置

(注1) 一般・救急外来患者がそのまま入院することになった場合、病棟に移動してからの診療(およびそれに関する事前の指示)を入院診療とする。  
なお、診察・検査・処置などの分類は診療報酬点数表の分類を参考にした。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
1	入院診療(続き)	107	手術・分娩	10700	
				10701	手術・分娩の準備・後始末
				10702	手術
				10703	分娩(帝王切開手術などを含む)
		108	診療記録・各種書類の作成(注2)	10800	
				10801	診療記録・書類の作成準備・後始末
				10802	患者情報(基本属性・入院時病歴・家族歴など)
				10803	診療計画(入院診療計画書・退院療養計画書・リハビリテーション計画書など)
				10804	診療記録(紙カルテ)
				10805	診療記録(電子カルテ)
				10806	サマリー(週間サマリー・退院時サマリーなど)
				10807	手術記録・麻酔記録
				10808	伝票類
				10809	申込書(診療情報の記載あり)
				10810	申込書(診療情報の記載なし、事務的なもの)(注3)
				10811	報告書(検査報告書など)
				10812	診療情報提供書(紹介状)・依頼書(これらへの返事を含む)
				10813	診断書・証明書・意見書
				10814	説明書(患者・家族への説明)(注4)
				10815	同意書(注5)
				10816	クリニカルパス(クリティカルパス・ケアマップ)
				10817	台帳・日誌
				10818	レセプト
				10819	その他の診療記録
				10820	その他の書類
		109	指示書記入・オーダー入力	10900	
				10901	指示書記入・オーダー入力の準備・後始末
				10902	検査(画像以外)・採取
				10903	画像診断
				10904	投薬(処方)
				10905	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				10906	各種処置
				10907	手術
				10908	リハビリテーション
				10909	栄養管理(食事)
				10910	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				10911	診察予約
				10912	検査予約
				10913	入院予約
				10914	手術予約
				10915	その他の指示・オーダー
	110	スタッフ(看護職員など)への指示・オーダー		11000	
				11001	指示の準備・後始末
				11002	検査(画像以外)・採取
				11003	画像診断
				11004	投薬(与薬)
				11005	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				11006	各種処置
				11007	手術
				11008	リハビリテーション
				11009	栄養管理(食事)
				11010	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				11011	診察予約
				11012	検査予約
				11013	入院予約
				11014	手術予約
				11015	その他の指示
	111	診療記録・書類・オーダーの参照・確認		11100	
				11101	カルテ(紙・電子)
				11102	検査結果・画像
				11103	オーダー
				11104	看護記録(温度板など)
				11105	その他の診療記録・書類
	112	情報収集・治療計画立案		11200	
				11201	診断・治療のための情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)
				11202	治療計画立案(1人で)
	113	カンファレンス・ミーティング(注6)		11300	
				11301	カンファレンス・ミーティングのための準備・片付け
				11302	カンファレンス・ミーティングへの参加
	114	報告(申し送り)・確認・相談・依頼・連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)		11400	
				11401	他医師に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				11402	他医師から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				11403	看護職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				11404	看護職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				11405	その他の医療スタッフに対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				11406	その他の医療スタッフから(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				11407	事務職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				11408	事務職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				11409	外部機関(救急隊員を含む)に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				11410	外部機関から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				11411	その他

(注2) 診療記録のうち、指示書は「指示書記入・オーダー入力(中コード:109)」に分類。

(注3) 診療に関係ない事務的書類の場合は「事務的書類の確認・作成(小コード:90400)」に分類。

(注4・注5) 説明書や同意書の内容を患者やその家族に説明したりサインをもらったりする過程は「説明・対応(中コード:115および116)」に分類。

(注6) 研修医などの教育を目的とするカンファレンスは「研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加(小コード:60500)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
1	入院診療(続き)	115	患者本人への説明・対応	11500	
				11501	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				11502	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				11503	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				11504	患者本人からの訴え・質問への対応
				11505	患者本人への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				11506	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				11507	栄養・食事に関する説明
				11508	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				11509	その他の説明・対応
	116	患者家族(知人)への説明・対応		11600	
				11601	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				11602	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				11603	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				11604	患者家族(知人)からの訴え・質問への対応
				11605	患者家族(知人)への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				11606	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				11607	栄養・食事に関する説明
				11608	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				11609	その他の説明・対応
	117	患者の身の回りの世話・介助		11700	
				11701	移乗の介助(車椅子・ストレッチャーなどへの移乗)
				11702	移動の介助(搬送)
				11703	移動時の付き添い(見守り)
				11704	その他の世話・介助
	118	感染予防・放射線防御		11800	
				11801	手洗い・消毒
				11802	ガウン・手袋・プロテクターなどの着用
	119	整理		11900	
				11901	カルテの整理・振り分け
				11902	標本整理
				11903	データ整理
				11904	その他の整理
	120	治療機材・薬剤などの購入・管理		12000	治療機材・薬剤などの購入・管理
	121	業務確認(注7)		12100	業務確認(1日の予定・入院患者リスト・手術予約状況・外来受付状況など)
	122	各種事務手続き(空き確認・日程調整など、事務職員でも可能なもの)(注8)		12200	
				12201	入退院
				12202	手術
				12203	検査予約
				12204	診察予約
				12205	その他の事務手続き
	123	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)		12300	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)

(注7) スタッフなど人に対して確認する場合は「報告・確認・相談・依頼・連絡(中コード:114)」に分類。

(注8) これらに関して「指示(オーダー)を出す」行為は、「指示書記入・オーダー入力(中コード:109)」または「スタッフ(看護職員など)への指示(中コード:110)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
2	一般外来診療	200		20000	
		201	診察	20100	
				20101	診察の準備・後始末
				20102	問診
				20103	頭・顔面
				20104	眼
				20105	耳
				20106	鼻
				20107	口(口腔・咽頭など)
				20108	頸部
				20109	胸部・背部(心臓・肺・気管支など)
				20110	腹部
				20111	乳房
				20112	皮膚(手術後の創傷を含む)
				20113	運動器系(骨・骨格筋・関節など)
				20114	泌尿器系
				20115	生殖器系(内診・クスコ診・子宮底測定など)
				20116	神経系(反射確認など)
				20117	バイタルサイン確認(呼吸・意識の確認、血圧・脈拍・酸素飽和度の測定など)
				20118	その他の診察
		202	容態確認	20200	
				20201	患者や家族(知人)への声かけ(簡単な対話・あいさつ)
				20202	患者を目前にしての容態観察(対話なし)
				20203	監視装置(モニター)の確認
		203	画像診断(撮影を含む)	20300	
				20301	画像診断の準備・後始末
				20302	エックス線診断
				20303	核医学診断(ラジオアイソトープ使用、PETなど)
				20304	コンピュータ断層撮影診断(CT・MRIなど)
				20305	その他の画像診断
		204	検査(画像以外)	20400	
				20401	検査・採取の準備・後始末
				20402	静脈血採血
				20403	静脈血以外の検体採取・診断穿刺
				20404	検体分析(血液・尿・糞便・穿刺液・採取液など)
				20405	病理学的分析(病理組織・細胞診など)
				20406	内視鏡検査(胃カメラ・大腸ファイバースコーピーなど)
				20407	超音波検査(エコー)
				20408	呼吸循環機能検査(心電図・呼吸機能検査・体液量測定など)
				20409	脳波検査
				20410	神経・筋検査(筋電図・負荷試験など)
				20411	耳鼻咽喉科学的検査(聴力・平衡機能・嗅覚・味覚など)
				20412	眼科学的検査
				20413	皮膚科学的検査(ガーモスコーピー)
				20414	臨床心理・神経心理検査(発達・知能・人格など)
				20415	負荷試験(クリアランステスト・糖負荷・アレルギー負荷など)
				20416	ラジオアイソトープを用いた諸検査(画像を伴わないもの)
				20417	その他の検査
		205	処置など(医師が実施しなければならないもの)	20500	
				20501	処置の準備・後始末
				20502	投薬(与薬)
				20503	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				20504	呼吸器系処置
				20505	循環器系処置
				20506	消化器系処置
				20507	腎・泌尿器系処置
				20508	生殖器系処置(産婦人科処置)
				20509	運動器系処置(整形外科処置)
				20510	耳鼻咽喉科処置
				20511	眼科処置
				20512	皮膚科処置
				20513	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				20514	新生児関連の処置
				20515	放射線治療
				20516	精神科専門療法
				20517	リハビリテーション
				20518	その他の処置
		206	処置など(非医師でも実施可能なものの)	20600	
				20601	処置の準備・後始末
				20602	投薬(与薬)
				20603	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				20604	呼吸器系処置
				20605	循環器系処置
				20606	消化器系処置
				20607	腎・泌尿器系処置
				20608	生殖器系処置(産婦人科処置)
				20609	運動器系処置(整形外科処置)
				20610	耳鼻咽喉科処置
				20611	眼科処置
				20612	皮膚科処置
				20613	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				20614	新生児関連の処置
				20615	放射線治療
				20616	精神科専門療法
				20617	リハビリテーション
				20618	その他の処置

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
2	一般外来診療 (続き)	207	手術・分娩	20700	
				20701	手術・分娩の準備・後始末
				20702	手術
				20703	分娩(帝王切開手術などを含む)
		208	診療記録・各種書類の作成(注9)	20800	
				20801	診療記録・書類の作成準備・後始末
				20802	患者情報(基本属性・入院時病歴・家族歴など)
				20803	診療計画(入院診療計画書・退院療養計画書・リハビリテーション計画書など)
				20804	診療記録(紙カルテ)
				20805	診療記録(電子カルテ)
				20806	サマリー(週間サマリー・退院時サマリーなど)
				20807	手術記録・麻酔記録
				20808	伝票類
				20809	申込書(診療情報の記載あり)
				20810	申込書(診療情報の記載なし、事務的なもの)(注10)
				20811	報告書(検査報告書など)
				20812	診療情報提供書(紹介状)・依頼書(これらへの返事を含む)
				20813	診断書・証明書・意見書
				20814	説明書(患者・家族への説明)(注11)
				20815	同意書(注12)
				20816	クリニカルパス(クリティカルパス・ケアマップ)
				20817	台帳・日誌
				20818	レセプト
				20819	その他の診療記録
				20820	その他の書類
		209	指示書記入・オーダー入力	20900	
				20901	指示書記入・オーダー入力の準備・後始末
				20902	検査(画像以外)・採取
				20903	画像診断
				20904	投薬(処方)
				20905	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				20906	各種処置
				20907	手術
				20908	リハビリテーション
				20909	栄養管理(食事)
				20910	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				20911	診察予約
				20912	検査予約
				20913	入院予約
				20914	手術予約
				20915	その他の指示・オーダー
	210	スタッフ(看護職員など)への指示・オーダー		21000	
				21001	指示の準備・後始末
				21002	検査(画像以外)・採取
				21003	画像診断
				21004	投薬(与薬)
				21005	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				21006	各種処置
				21007	手術
				21008	リハビリテーション
				21009	栄養管理(食事)
				21010	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				21011	診察予約
				21012	検査予約
				21013	入院予約
				21014	手術予約
				21015	その他の指示
	211	診療記録・書類・オーダーの参照・確認		21100	
				21101	カルテ(紙・電子)
				21102	検査結果・画像
				21103	オーダー
				21104	看護記録(温度板など)
				21105	その他の診療記録・書類
	212	情報収集・治療計画立案		21200	
				21201	診断・治療のための情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)
				21202	治療計画立案(1人で)
	213	カンファレンス・ミーティング(注13)		21300	
				21301	カンファレンス・ミーティングのための準備・片付け
				21302	カンファレンス・ミーティングへの参加
	214	報告(申し送り)・確認・相談・依頼・連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)		21400	
				21401	他医師に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				21402	他医師から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				21403	看護職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				21404	看護職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				21405	その他の医療スタッフに対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				21406	その他の医療スタッフから(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				21407	事務職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				21408	事務職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				21409	外部機関(救急隊員を含む)に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				21410	外部機関から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				21411	その他

(注9) 診療記録のうち、指示書は「指示書記入・オーダー入力(中コード:209)」に分類。

(注10) 診療に関係のない事務的書類の場合は「事務的書類の確認・作成(小コード:90400)」に分類。

(注11・注12) 説明書や同意書の内容を患者やその家族に説明したりサインをもらったりする過程は「説明・対応(中コード:215および216)」に分類。

(注13) 研修医などの教育を目的とするカンファレンスは「研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加(小コード:60500)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
2	一般外来診療 (続き)	215	患者本人への説明・対応	21500	
				21501	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				21502	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				21503	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				21504	患者本人からの訴え・質問への対応
				21505	患者本人への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				21506	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				21507	栄養・食事に関する説明
				21508	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				21509	その他の説明・対応
		216	患者家族(知人)への説明・対応	21600	
				21601	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				21602	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				21603	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				21604	患者家族(知人)からの訴え・質問への対応
				21605	患者家族(知人)への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				21606	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				21607	栄養・食事に関する説明
				21608	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				21609	その他の説明・対応
		217	患者の身の回りの世話・介助	21700	
				21701	移乗の介助(車椅子・ストレッチャーなどへの移乗)
				21702	移動の介助(搬送)
				21703	移動時の付き添い(見守り)
				21704	その他の世話・介助
		218	感染予防・放射線防御	21800	
				21801	手洗い・消毒
				21802	ガウン・手袋・プロテクターなどの着用
		219	整理	21900	
				21901	カルテの整理・振り分け
				21902	標本整理
				21903	データ整理
				21904	その他の整理
		220	治療機材・薬剤などの購入・管理	22000	治療機材・薬剤などの購入・管理
		221	業務確認(注14)	22100	業務確認(1日の予定・入院患者リスト・手術予約状況・外来受付状況など)
		222	各種事務手続き(空き確認・日程調整など、事務職員でも可能なもの) (注15)	22200	
				22201	入退院
				22202	手術
				22203	検査予約
				22204	診察予約
				22205	その他の事務手続き
		223	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)	22300	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)

(注14) スタッフなど人に対して確認する場合は「報告・確認・相談・依頼・連絡(中コード:214)」に分類。

(注15) これらに関する「指示(オーダー)を出す」行為は、「指示書記入・オーダー入力(中コード:209)」または「スタッフ(看護職員など)への指示(中コード:210)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
3	救急外来診療	300		30000	
		301	診察	30100	
				30101	診察の準備・後始末
				30102	問診
				30103	頭・顔面
				30104	眼
				30105	耳
				30106	鼻
				30107	口(口腔・咽頭など)
				30108	頸部
				30109	胸部・背部(心臓・肺・気管支など)
				30110	腹部
				30111	乳房
				30112	皮膚(手術後の創傷を含む)
				30113	運動器系(骨・骨格筋・関節など)
				30114	泌尿器系
				30115	生殖器系(内診・クスコ診・子宮底測定など)
				30116	神経系(反射確認など)
				30117	バイタルサイン確認(呼吸・意識の確認、血圧・脈拍・酸素飽和度の測定など)
				30118	その他の診察
		302	容態確認	30200	
				30201	患者や家族(知人)への声かけ(簡単な対話・あいさつ)
				30202	患者を目前にしての容態観察(対話なし)
				30203	監視装置(モニター)の確認
		303	画像診断(撮影を含む)	30300	
				30301	画像診断の準備・後始末
				30302	エックス線診断
				30303	核医学診断(ラジオアイソトープ使用、PETなど)
				30304	コンピュータ断層撮影診断(CT・MRIなど)
				30305	その他の画像診断
		304	検査(画像以外)	30400	
				30401	検査・採取の準備・後始末
				30402	静脈血採血
				30403	静脈血以外の検体採取・診断穿刺
				30404	検体分析(血液・尿・糞便・穿刺液・採取液など)
				30405	病理学的分析(病理組織・細胞診など)
				30406	内視鏡検査(胃カメラ・大腸ファイバースコーピーなど)
				30407	超音波検査(エコー)
				30408	呼吸循環機能検査(心電図・呼吸機能検査・体液量測定など)
				30409	脳波検査
				30410	神経・筋検査(筋電図・負荷試験など)
				30411	耳鼻咽喉科学的検査(聴力・平衡機能・嗅覚・味覚など)
				30412	眼科学的検査
				30413	皮膚科学的検査(ガーモスコーピー)
				30414	臨床心理・神経心理検査(発達・知能・人格など)
				30415	負荷試験(クリアランステスト・糖負荷・アレルギー負荷など)
				30416	ラジオアイソトープを用いた諸検査(画像を伴わないもの)
				30417	その他の検査
		305	処置など(医師が実施しなければならないもの)	30500	
				30501	処置の準備・後始末
				30502	投薬(与薬)
				30503	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				30504	呼吸器系処置
				30505	循環器系処置
				30506	消化器系処置
				30507	腎・泌尿器系処置
				30508	生殖器系処置(産婦人科処置)
				30509	運動器系処置(整形外科処置)
				30510	耳鼻咽喉科処置
				30511	眼科処置
				30512	皮膚科処置
				30513	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				30514	新生児関連の処置
				30515	放射線治療
				30516	精神科専門療法
				30517	リハビリテーション
				30518	その他の処置
		306	処置など(非医師でも実施可能なものの)	30600	
				30601	処置の準備・後始末
				30602	投薬(与薬)
				30603	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				30604	呼吸器系処置
				30605	循環器系処置
				30606	消化器系処置
				30607	腎・泌尿器系処置
				30608	生殖器系処置(産婦人科処置)
				30609	運動器系処置(整形外科処置)
				30610	耳鼻咽喉科処置
				30611	眼科処置
				30612	皮膚科処置
				30613	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				30614	新生児関連の処置
				30615	放射線治療
				30616	精神科専門療法
				30617	リハビリテーション
				30618	その他の処置

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
3	救急外来診療 (続き)	307	手術・分娩	30700	
				30701	手術・分娩の準備・後始末
				30702	手術
				30703	分娩(帝王切開手術などを含む)
		308	診療記録・各種書類の作成(注16)	30800	
				30801	診療記録・書類の作成準備・後始末
				30802	患者情報(基本属性・入院時病歴・家族歴など)
				30803	診療計画(入院診療計画書・退院療養計画書・リハビリテーション計画書など)
				30804	診療記録(紙カルテ)
				30805	診療記録(電子カルテ)
				30806	サマリー(週間サマリー・退院時サマリーなど)
				30807	手術記録・麻酔記録
				30808	伝票類
				30809	申込書(診療情報の記載あり)
				30810	申込書(診療情報の記載なし、事務的なもの)(注17)
				30811	報告書(検査報告書など)
				30812	診療情報提供書(紹介状)・依頼書(これらへの返事を含む)
				30813	診断書・証明書・意見書
				30814	説明書(患者・家族への説明)(注18)
				30815	同意書(注19)
				30816	クリニカルパス(クリティカルパス・ケアマップ)
				30817	台帳・日誌
				30818	レセプト
				30819	その他の診療記録
				30820	その他の書類
		309	指示書記入・オーダー入力	30900	
				30901	指示書記入・オーダー入力の準備・後始末
				30902	検査(画像以外)・採取
				30903	画像診断
				30904	投薬(処方)
				30905	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				30906	各種処置
				30907	手術
				30908	リハビリテーション
				30909	栄養管理(食事)
				30910	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				30911	診察予約
				30912	検査予約
				30913	入院予約
				30914	手術予約
				30915	その他の指示・オーダー
	310	スタッフ(看護職員など)への指示・オーダー		31000	
				31001	指示の準備・後始末
				31002	検査(画像以外)・採取
				31003	画像診断
				31004	投薬(与薬)
				31005	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				31006	各種処置
				31007	手術
				31008	リハビリテーション
				31009	栄養管理(食事)
				31010	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				31011	診察予約
				31012	検査予約
				31013	入院予約
				31014	手術予約
				31015	その他の指示
	311	診療記録・書類・オーダーの参照・確認		31100	
				31101	カルテ(紙・電子)
				31102	検査結果・画像
				31103	オーダー
				31104	看護記録(温度板など)
				31105	その他の診療記録・書類
	312	情報収集・治療計画立案		31200	
				31201	診断・治療のための情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)
				31202	治療計画立案(1人で)
	313	カンファレンス・ミーティング(注20)		31300	
				31301	カンファレンス・ミーティングのための準備・片付け
				31302	カンファレンス・ミーティングへの参加
	314	報告(申し送り)・確認・相談・依頼・連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)		31400	
				31401	他医師に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				31402	他医師から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				31403	看護職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				31404	看護職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				31405	その他の医療スタッフに対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				31406	その他の医療スタッフから(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				31407	事務職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				31408	事務職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				31409	外部機関(救急隊員を含む)に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				31410	外部機関から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受けける
				31411	その他

(注16) 診療記録のうち、指示書は「指示書記入・オーダー入力(中コード:309)」に分類。

(注17) 診療に関係のない事務的書類の場合は「事務的書類の確認・作成(小コード:90400)」に分類。

(注18・注19) 説明書や同意書の内容を患者やその家族に説明したりサインをもらったりする過程は「説明・対応(中コード:315および316)」に分類。

(注20) 研修医などの教育を目的とするカンファレンスは「研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加(小コード:60500)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
3	救急外来診療 (続き)	315	患者本人への説明・対応	31500	
				31501	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				31502	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				31503	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				31504	患者本人からの訴え・質問への対応
				31505	患者本人への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				31506	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				31507	栄養・食事に関する説明
				31508	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				31509	その他の説明・対応
		316	患者家族(知人)への説明・対応	31600	
				31601	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				31602	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				31603	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				31604	患者家族(知人)からの訴え・質問への対応
				31605	患者家族(知人)への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				31606	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				31607	栄養・食事に関する説明
				31608	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				31609	その他の説明・対応
		317	患者の身の回りの世話・介助	31700	
				31701	移乗の介助(車椅子・ストレッチャーなどへの移乗)
				31702	移動の介助(搬送)
				31703	移動時の付き添い(見守り)
				31704	その他の世話・介助
		318	感染予防・放射線防御	31800	
				31801	手洗い・消毒
				31802	ガウン・手袋・プロテクターなどの着用
		319	整理	31900	
				31901	カルテの整理・振り分け
				31902	標本整理
				31903	データ整理
				31904	その他の整理
		320	治療機材・薬剤などの購入・管理	32000	治療機材・薬剤などの購入・管理
		321	業務確認(注21)	32100	業務確認(1日の予定・入院患者リスト・手術予約状況・外来受付状況など)
		322	各種事務手続き(空き確認・日程調整など、事務職員でも可能なもの) (注22)	32200	
				32201	入退院
				32202	手術
				32203	検査予約
				32204	診察予約
				32205	その他の事務手続き
		323	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)	32300	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)

(注21) スタッフなど人に対して確認する場合は「報告・確認・相談・依頼・連絡(中コード:314)」に分類。

(注22) これらに関する「指示(オーダー)を出す」行為は、「指示書記入・オーダー入力(中コード:309)」または「スタッフ(看護職員など)への指示(中コード:310)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
4	在宅診療・往診	400		40000	
		401	診察	40100	
				40101	診察の準備・後始末
				40102	問診
				40103	頭・顔面
				40104	眼
				40105	耳
				40106	鼻
				40107	口(口腔・咽頭など)
				40108	頸部
				40109	胸部・背部(心臓・肺・気管支など)
				40110	腹部
				40111	乳房
				40112	皮膚(手術後の創傷を含む)
				40113	運動器系(骨・骨格筋・関節など)
				40114	泌尿器系
				40115	生殖器系(内診・クスコ診・子宮底測定など)
				40116	神経系(反射確認など)
				40117	バイタルサイン確認(呼吸・意識の確認、血圧・脈拍・酸素飽和度の測定など)
				40118	その他の診察
		402	容態確認	40200	
				40201	患者や家族(知人)への声かけ(簡単な対話・あいさつ)
				40202	患者を目前にしての容態観察(対話なし)
				40203	監視装置(モニター)の確認
		403	画像診断(撮影を含む)	40300	
				40301	画像診断の準備・後始末
				40302	エックス線診断
				40303	核医学診断(ラジオアイソトープ使用、PETなど)
				40304	コンピュータ断層撮影診断(CT・MRIなど)
				40305	その他の画像診断
		404	検査(画像以外)	40400	
				40401	検査・採取の準備・後始末
				40402	静脈血採血
				40403	静脈血以外の検体採取・診断穿刺
				40404	検体分析(血液・尿・糞便・穿刺液・採取液など)
				40405	病理学的分析(病理組織・細胞診など)
				40406	内視鏡検査(胃カメラ・大腸ファイバースコピードなど)
				40407	超音波検査(エコー)
				40408	呼吸循環機能検査(心電図・呼吸機能検査・体液量測定など)
				40409	脳波検査
				40410	神経・筋検査(筋電図・負荷試験など)
				40411	耳鼻咽喉科学的検査(聴力・平衡機能・嗅覚・味覚など)
				40412	眼科学的検査
				40413	皮膚科学的検査(ガーモスコピード)
				40414	臨床心理・神経心理検査(発達・知能・人格など)
				40415	負荷試験(クリアランステスト・糖負荷・アレルギー負荷など)
				40416	ラジオアイソトープを用いた諸検査(画像を伴わないもの)
				40417	その他の検査
		405	処置など(医師が実施しなければならないもの)	40500	
				40501	処置の準備・後始末
				40502	投薬(与薬)
				40503	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				40504	呼吸器系処置
				40505	循環器系処置
				40506	消化器系処置
				40507	腎・泌尿器系処置
				40508	生殖器系処置(産婦人科処置)
				40509	運動器系処置(整形外科処置)
				40510	耳鼻咽喉科処置
				40511	眼科処置
				40512	皮膚科処置
				40513	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				40514	新生児関連の処置
				40515	放射線治療
				40516	精神科専門療法
				40517	リハビリテーション
				40518	その他の処置
		406	処置など(非医師でも実施可能なものの)	40600	
				40601	処置の準備・後始末
				40602	投薬(与薬)
				40603	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				40604	呼吸器系処置
				40605	循環器系処置
				40606	消化器系処置
				40607	腎・泌尿器系処置
				40608	生殖器系処置(産婦人科処置)
				40609	運動器系処置(整形外科処置)
				40610	耳鼻咽喉科処置
				40611	眼科処置
				40612	皮膚科処置
				40613	栄養処置(鼻腔栄養・滋養浣腸)
				40614	新生児関連の処置
				40615	放射線治療
				40616	精神科専門療法
				40617	リハビリテーション
				40618	その他の処置

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
4	在宅診療・往診 (続き)	407	手術・分娩	40700	
				40701	手術・分娩の準備・後始末
				40702	手術
				40703	分娩(帝王切開手術などを含む)
		408	診療記録・各種書類の作成(注23)	40800	
				40801	診療記録・書類の作成準備・後始末
				40802	患者情報(基本属性・入院時病歴・家族歴など)
				40803	診療計画(入院診療計画書・退院療養計画書・リハビリテーション計画書など)
				40804	診療記録(紙カルテ)
				40805	診療記録(電子カルテ)
				40806	サマリー(週間サマリー・退院時サマリーなど)
				40807	手術記録・麻酔記録
				40808	伝票類
				40809	申込書(診療情報の記載あり)
				40810	申込書(診療情報の記載なし、事務的なもの)(注24)
				40811	報告書(検査報告書など)
				40812	診療情報提供書(紹介状)・依頼書(これらへの返事を含む)
				40813	診断書・証明書・意見書
				40814	説明書(患者・家族への説明)(注25)
				40815	同意書(注26)
				40816	クリニカルパス(クリティカルパス・ケアマップ)
				40817	台帳・日誌
				40818	レセプト
				40819	その他の診療記録
				40820	その他の書類
		409	指示書記入・オーダー入力	40900	
				40901	指示書記入・オーダー入力の準備・後始末
				40902	検査(画像以外)・採取
				40903	画像診断
				40904	投薬(処方)
				40905	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				40906	各種処置
				40907	手術
				40908	リハビリテーション
				40909	栄養管理(食事)
				40910	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				40911	診察予約
				40912	検査予約
				40913	入院予約
				40914	手術予約
				40915	その他の指示・オーダー
	410	スタッフ(看護職員など)への指示・オーダー		41000	
				41001	指示の準備・後始末
				41002	検査(画像以外)・採取
				41003	画像診断
				41004	投薬(与薬)
				41005	注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
				41006	各種処置
				41007	手術
				41008	リハビリテーション
				41009	栄養管理(食事)
				41010	病棟管理(転棟・転室・外泊・外出・入退院など)
				41011	診察予約
				41012	検査予約
				41013	入院予約
				41014	手術予約
				41015	その他の指示
	411	診療記録・書類・オーダーの参照・確認		41100	
				41101	カルテ(紙・電子)
				41102	検査結果・画像
				41103	オーダー
				41104	看護記録(温度板など)
				41105	その他の診療記録・書類
	412	情報収集・治療計画立案		41200	
				41201	診断・治療のための情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)
				41202	治療計画立案(1人で)
	413	カンファレンス・ミーティング(注27)		41300	
				41301	カンファレンス・ミーティングのための準備・片付け
				41302	カンファレンス・ミーティングへの参加
	414	報告(申し送り)・確認・相談・依頼・連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)		41400	
				41401	他医師に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				41402	他医師から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				41403	看護職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				41404	看護職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				41405	その他の医療スタッフに対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				41406	その他の医療スタッフから(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				41407	事務職員に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				41408	事務職員から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				41409	外部機関(救急隊員を含む)に対して(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)行う
				41410	外部機関から(報告・確認・相談・依頼・連絡などを)受ける
				41411	その他

(注23) 診療記録のうち、指示書は「指示書記入・オーダー入力(中コード:409)」に分類。

(注24) 診療に関係のない事務的書類の場合は「事務的書類の確認・作成(小コード:90400)」に分類。

(注25・注26) 説明書や同意書の内容を患者やその家族に説明したりサインをもらったりする過程は「説明・対応(中コード:415および416)」に分類。

(注27) 研修医などの教育を目的とするカンファレンスは「研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加(小コード:60500)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
4	在宅診療・往診 (続き)	415	患者本人への説明・対応	41500	
				41501	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				41502	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				41503	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				41504	患者本人からの訴え・質問への対応
				41505	患者本人への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				41506	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				41507	栄養・食事に関する説明
				41508	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				41509	その他の説明・対応
		416	患者家族(知人)への説明・対応	41600	
				41601	診察・画像診断・検査・処置・手術の目的や内容の説明(事前あるいは実施中)
				41602	診察・画像診断・検査の結果の説明(病状・治療方針など)
				41603	治療後の説明(処置・手術の結果など)
				41604	患者家族(知人)からの訴え・質問への対応
				41605	患者家族(知人)への助言・指導(自宅での対処・生活指導など)
				41606	薬の説明(用量・用法・効果・副作用など)
				41607	栄養・食事に関する説明
				41608	各種事務手続きの説明(入退院・手術・検査予約・診察予約など)
				41609	その他の説明・対応
		417	患者の身の回りの世話・介助	41700	
				41701	移乗の介助(車椅子・ストレッチャーなどへの移乗)
				41702	移動の介助(搬送)
				41703	移動時の付き添い(見守り)
				41704	その他の世話・介助
		418	感染予防・放射線防御	41800	
				41801	手洗い・消毒
				41802	ガウン・手袋・プロテクターなどの着用
		419	整理	41900	
				41901	カルテの整理・振り分け
				41902	標本整理
				41903	データ整理
				41904	その他の整理
		420	治療機材・薬剤などの購入・管理	42000	治療機材・薬剤などの購入・管理
		421	業務確認(注28)	42100	業務確認(1日の予定・入院患者リスト・手術予約状況・外来受付状況など)
		422	各種事務手続き(空き確認・日程調整など、事務職員でも可能なもの)(注29)	42200	
				42201	入退院
				42202	手術
				42203	検査予約
				42204	診察予約
				42205	その他の事務手続き
		423	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)	42300	待機(検査待ち・患者到着待ちなど)
		424	在宅診療・往診に関する準備・移動	42400	
				42401	在宅診療・往診の準備
				42402	在宅診療・往診のための移動

(注28) スタッフなど人に対して確認する場合は「報告・確認・相談・依頼・連絡(中コード:414)」に分類。

(注29) これらに関する「指示(オーダー)を出す」行為は、「指示書記入・オーダー入力(中コード:409)」または「スタッフ(看護職員など)への指示(中コード:410)」に分類。

大コード	大分類	中コード	中分類	小コード	小分類
5	自己研修	500		50000	
		501	研修会・勉強会への参加・準備	50100	研修会・勉強会への参加・準備
		502	自習(教科書・参考書などを利用)	50200	自習(教科書・参考書などを利用)
		503	自習(インターネットを利用)	50300	自習(インターネットを利用)
		504	医学系雑誌などの読書	50400	医学系雑誌などの読書
		505	その他の自己研修活動	50500	その他の自己研修活動
6	教育	600		60000	
		601	教育のための準備	60100	教育のための準備
		602	診察・画像診断・検査・処置・手術などに関する説明・指導(手技を含む)	60200	診察・画像診断・検査・処置・手術などに関する説明・指導(手技を含む)
		603	相談・質問への対応、助言	60300	相談・質問への対応、助言
		604	研修医などの仕事内容確認(処置・書類・オーダー内容など)	60400	研修医などの仕事内容確認(処置・書類・オーダー内容など)
		605	研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加	60500	研修医などの教育を目的とするケースカンファレンスや勉強会への参加
		606	講義・講演	60600	講義・講演
		607	その他の指導	60700	その他の指導
7	研究	700		70000	
		701	実験	70100	実験
		702	データ解析	70200	データ解析
		703	情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)	70300	情報収集(図書・雑誌・インターネットなど)
		704	論文執筆	70400	論文執筆
		705	学会発表準備	70500	学会発表準備
		706	その他の研究活動	70600	その他の研究活動
8	休憩	800		80000	
		801	仮眠	80100	仮眠
		802	食事	80200	食事
		803	トイレ・洗面・歯みがき・入浴	80300	トイレ・洗面・歯みがき・入浴
		804	買い物	80400	買い物
		805	私的連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)	80500	私的連絡(電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)
		806	その他の休憩(雑談をする、新聞を読む、お茶をする、など)	80600	その他の休憩(雑談をする、新聞を読む、お茶をする、など)
9	その他	900		90000	
		901	医師自身の移動	90100	医師自身の移動
		902	医師自身の着替え(業務に際しての更衣)	90200	医師自身の着替え(業務に際しての更衣)
		903	事務的連絡(診療に関わらないものの、電話・FAX・電子メール・メモなどを含む)(注30)	90300	事務的連絡(診療に関わらないものの、電話・FAX・電子メールなどを含む)
		904	事務的書類の確認・作成(診療に関わらないもの)	90400	事務的書類の確認・作成(診療に関わらないもの)
		905	事務的な情報収集(インターネットなど)	90500	事務的な情報収集(インターネットなど)
		906	事務的なデータ整理	90600	事務的なデータ整理
		907	設備・備品の保守・管理(診療に関わらないもの)	90700	設備・備品の保守・管理(診療に関わらないもの)
		908	物品の貸出・返却・移動(鍵を借りる、書類を届ける、など)	90800	物品の貸出・返却・移動(鍵を借りる、書類を届ける、など)
		909	整理・整頓、清掃(ゴミ捨て)	90900	整理・整頓、清掃(ゴミ捨て)
		910	各種会議・委員会のための準備・片付け	91000	各種会議・委員会のための準備・片付け
		911	各種会議・委員会への出席	91100	各種会議・委員会への出席
		912	勤務表などの記入	91200	勤務表などの記入
		913	その他	91300	その他

(注30) 電子メールの「作成」については、診療に関わるものであれば「報告・確認・相談・依頼・連絡(中コード:114、214、314、414)」に分類する。  
電子メールの「確認」については区別が難しいため、すべて「事務的連絡(小コード:90300)」に分類する。

特定コード	特定行為(38行為)	小コード				小分類
		入院	一般外来	救急外来	在宅・往診	
T01	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T02	侵襲的陽圧換気の設定の変更	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T03	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T04	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T05	人工呼吸器からの離脱	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T06	気管カニューレの交換	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T07	一時的ペースメーラーの操作及び管理	10605	20605	30605	40605	処置など(非医師でも実施可能なもの):循環器系処置
T08	一時のペースメーラードの抜去	10605	20605	30605	40605	処置など(非医師でも実施可能なもの):循環器系処置
T09	経皮的心肺補助装置の操作及び管理	10605	20605	30605	40605	処置など(非医師でも実施可能なもの):循環器系処置
T10	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	10605	20605	30605	40605	処置など(非医師でも実施可能なもの):循環器系処置
T11	心嚢ドレーンの抜去	10605	20605	30605	40605	処置など(非医師でも実施可能なもの):循環器系処置
T12	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T13	胸腔ドレーンの抜去	10604	20604	30604	40604	処置など(非医師でも実施可能なもの):呼吸器系処置
T14	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)	10606	20606	30606	40606	処置など(非医師でも実施可能なもの):消化器系処置
T15	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	10606	20606	30606	40606	処置など(非医師でも実施可能なもの):消化器系処置
T16	膀胱ろうカテーテルの交換	10607	20607	30607	40607	処置など(非医師でも実施可能なもの):腎・泌尿器系処置
T17	中心静脈カテーテルの抜去	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T18	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T19	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	10609	20609	30609	40609	処置など(非医師でも実施可能なもの):運動器系処置(整形外科処置)
T20	創傷に対する陰圧閉鎖療法	10609	20609	30609	40609	処置など(非医師でも実施可能なもの):運動器系処置(整形外科処置)
T21	創部ドレーンの抜去	10609	20609	30609	40609	処置など(非医師でも実施可能なもの):運動器系処置(整形外科処置)
T22	直接動脈穿刺法による採血	10403	20403	30403	40403	検査(画像以外):静脈血以外の検体採取・診断穿刺
T23	橈骨動脈ラインの確保	10403	20403	30403	40403	検査(画像以外):静脈血以外の検体採取・診断穿刺
T24	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	10607	20607	30607	40607	処置など(非医師でも実施可能なもの):腎・泌尿器系処置
T25	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T26	脱水症状に対する輸液による補正	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T27	感染徵候がある者に対する薬剤の臨時の投与	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T28	インスリンの投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T29	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T30	持続点滴中のカテーテラミンの投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T31	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T32	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T33	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T34	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T35	抗けいれん剤の臨時の投与	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T36	抗精神病薬の臨時の投与	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T37	抗不安薬の臨時の投与	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)
T38	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	10603	20603	30603	40603	処置など(非医師でも実施可能なもの):注射(点滴・中心静脈栄養・輸血を含む)

特定コード	特定行為(38行為)	特定行為(38行為)の概要
T01	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸音、一回換気量、胸郭の上がり等)及び検査結果(経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )、レントゲン所見等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、適切な部位に位置するように、経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの深さの調整を行う。
T02	侵襲的陽圧換気の設定の変更	医師の指示の下、手順書により、身体所見(人工呼吸器との同調、一回換気量、意識レベル等)及び検査結果(動脈血液ガス分析、経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、酸素濃度や換気様式、呼吸回数、一回換気量等の人工呼吸器の設定条件を変更する。
T03	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、気道の分泌物の量、努力呼吸の有無、意識レベル等)及び検査結果(動脈血液ガス分析、経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)の設定条件を変更する。
T04	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(睡眠や覚醒のリズム、呼吸状態、人工呼吸器との同調等)及び検査結果(動脈血液ガス分析、経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、鎮静薬の投与量の調整を行う。
T05	人工呼吸器からの離脱	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、一回換気量、努力呼吸の有無、意識レベル等)、検査結果(動脈血液ガス分析、経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )等)及び血行動態等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、人工呼吸器からの離脱(ウェーニング)を行う。
T06	気管カニューレの交換	医師の指示の下、手順書により、気管カニューレの状態(カニューレ内の分泌物の貯留、内腔の狭窄の有無等)、身体所見(呼吸状態等)及び検査結果(経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ )等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、留置されている気管カニューレの交換を行う。
T07	一時的ペースメーカーの操作及び管理	医師の指示の下、手順書により、身体所見(血圧、自脈とペーシングとの調和、動悸の有無、めまい、呼吸困難感等)及び検査結果(心電図モニターソー見等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、ペースメーカーの操作及び管理を行う。
T08	一時的ペースメーカリードの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(血圧、自脈とペーシングとの調和、動悸の有無、めまい、呼吸困難感等)及び検査結果(心電図モニターソー見等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、経静脈的に挿入され右心室内に留置されているリードを抜去する。抜去部は、縫合、結紮閉鎖又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T09	経皮的心肺補助装置の操作及び管理	医師の指示の下、手順書により、身体所見(挿入部の状態、末梢冷感の有無、尿量等)、血行動態(収縮期圧、肺動脈楔入圧(PCWP)、心係数(CI)、混合静脈血酸素飽和度( $\text{SvO}_2$ ※)、中心静脈圧(CVP)等)及び検査結果(活性化凝固時間(ACT)等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、経皮的心肺補助装置(PCPS)の操作及び管理を行う。 ※「v」の上に「-」がつく
T10	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(胸部症状、呼吸困難感の有無、尿量等)及び血行動態(血圧、肺動脈楔入圧(PCWP)、混合静脈血酸素飽和度( $\text{SvO}_2$ ※)、心係数(CI)等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、大動脈内バルーンパンピング(IABP)離脱のための補助の頻度の調整を行う。 ※「v」の上に「-」がつく
T11	心囊ドレーンの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(排液の性状や量、挿入部の状態、心タンポナーデ症状の有無等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、手術後の出血等の確認や液体等の貯留を予防するために挿入されている状況又は患者の病態が長期にわたって管理され安定している状況において、心囊部へ挿入・留置されているドレーンを抜去する。抜去部は、縫合、結紮閉鎖又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T12	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、エアリークの有無、排液の性状や量等)及び検査結果(レントゲン所見等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、吸引圧の設定及びその変更を行う。
T13	胸腔ドレーンの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、エアリークの有無、排液の性状や量、挿入部の状態等)及び検査結果(レントゲン所見等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、手術後の出血等の確認や液体等の貯留を予防するために挿入されている状況又は患者の病態が長期にわたって管理され安定している状況において、胸腔内に挿入・留置されているドレーンを、患者の呼吸を誘導しながら抜去する。抜去部は、縫合又は結紮閉鎖する。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T14	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)	医師の指示の下、手順書により、身体所見(排液の性状や量、腹痛の程度、挿入部の状態等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、腹腔内に挿入・留置されているドレーン又は穿刺針を抜去する。抜去部は、縫合、結紮閉鎖又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T15	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	医師の指示の下、手順書により、身体所見(ろう孔の破たんの有無、接着部や周囲の皮膚の状態、発熱の有無等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換を行う。
T16	膀胱ろうカテーテルの交換	医師の指示の下、手順書により、身体所見(ろう孔の破たんの有無、接着部や周囲の皮膚の状態、発熱の有無等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、膀胱ろうカテーテルの交換を行う。
T17	中心静脈カテーテルの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(発熱の有無、食事摂取量等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、中心静脈に挿入されているカテーテルを引き抜き、止血するとともに、全長が抜去されたことを確認する。抜去部は、縫合、結紮閉鎖又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T18	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	医師の指示の下、手順書により、身体所見(末梢血管の状態に基づく末梢静脈点滴実施の困難さ、食事摂取量等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、超音波検査において穿刺静脈を選択し、経皮的に肘静脈又は上腕静脈を穿刺し、末梢留置型中心静脈注射用カテーテル(PICC)を挿入する。
T19	壊瘍又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(血流のない壊死組織の範囲、肉芽の形成状態、膿や滲出液の有無、褥瘍部周囲の皮膚の発赤の程度、感染徵候の有無等)、検査結果及び使用中の薬剤等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、鎮痛が担保された状況において、血流のない遊離した壊死組織を滅菌ハサミ(剪刀)、滅菌鑷子等で取り除き、創洗浄、注射針を用いた穿刺による排膿等を行う。出血があった場合は圧迫止血や双極性凝固器による止血処置を行う。
T20	創傷に対する陰圧閉鎖療法	医師の指示の下、手順書により、身体所見(創部の深さ、創部の分泌物、壊死組織の有無、発赤、腫脹、疼痛等)、血液検査結果及び使用中の薬剤等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、創面全体を被覆剤で密封し、ドレナージ管を接続し吸引装置の陰圧の設定、モード(連続、間欠吸引)選択を行う。
T21	創部ドレーンの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見(排液の性状や量、挿入部の状態、発熱の有無等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、創部に挿入・留置されているドレーンを抜去する。抜去部は開放、ガーゼドレナージ又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は拔糸を行う。
T22	直接動脈穿刺法による採血	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、努力呼吸の有無等)及び検査結果(経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ 等)等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、経皮的に橈骨動脈、上腕動脈、大腿動脈等を穿刺し、動脈血を採取した後、針を抜き圧迫止血を行う。
T23	橈骨動脈ラインの確保	医師の指示の下、手順書により、身体所見(呼吸状態、努力呼吸の有無、チアノーゼ等)及び検査結果(動脈血液ガス分析、経皮的動脈血酸素飽和度( $\text{SpO}_2$ 等)等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、経皮的に橈骨動脈から穿刺し、内套針に動脈血の逆流を確認後に針を進め、最終的に外套のカニューレのみを動脈内に押し進め留置する。
T24	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	医師の指示の下、手順書により、身体所見(血圧、体重の変化、心電図モニター所見等)、検査結果(動脈血液ガス分析、血中尿素窒素(BUN)、カリウム値等)及び循環動態等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過装置の操作及び管理を行う。

特定コード	特定行為(38行為)	特定行為(38行為)の概要
T25	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(食事摂取量、栄養状態等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整を行う。
T26	脱水症状に対する輸液による補正	医師の指示の下、手順書により、身体所見(食事摂取量、皮膚の乾燥の程度、排尿回数、発熱の有無、口渴や倦怠感の程度等)及び検査結果(電解質等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、輸液による補正を行う。
T27	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	医師の指示の下、手順書により、身体所見(尿混濁の有無、発熱の程度等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、感染徴候時の薬剤を投与する。
T28	インスリンの投与量の調整	医師の指示の下、手順書(スライディングスケールは除く)により、身体所見(口渴、冷汗の程度、食事摂取量等)及び検査結果(血糖値等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、インスリンの投与量の調整を行う。
T29	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(疼痛の程度、嘔気や呼吸困難感の有無、血圧等)、術後経過(安静度の拡大等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、硬膜外カテーテルからの鎮痛剤の投与及び投与量の調整を行う(患者自己調節鎮痛法(PCA)を除く)。
T30	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(動悸の有無、尿量、血圧等)、血行動態及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中のカテコラミン(注射薬)の投与量の調整を行う。
T31	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(口渴や倦怠感の程度、不整脈の有無、尿量等)及び検査結果(電解質、酸塩基平衡等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロール(注射薬)の投与量の調整を行う。
T32	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(意識レベル、尿量の変化、血圧等)及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中の降圧剤(注射薬)の投与量の調整を行う。
T33	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(食事摂取量、栄養状態、尿量、水分摂取量、不感蒸泄等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中の糖質輸液、電解質輸液の投与量の調整を行う。
T34	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(口渴、血圧、尿量、水分摂取量、不感蒸泄等)及び検査結果(電解質等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、持続点滴中の利尿剤(注射薬)の投与量の調整を行う。
T35	抗けいれん剤の臨時の投与	医師の指示の下、手順書により、身体所見(発熱の程度、頭痛や嘔吐の有無、発作の様子等)及び既往の有無
T36	抗精神病薬の臨時の投与	医師の指示の下、手順書により、身体所見(興奮状態の程度や継続時間、せん妄の有無等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、抗精神病薬を投与する。
T37	抗不安薬の臨時の投与	医師の指示の下、手順書により、身体所見(不安の程度や継続時間等)等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、抗不安薬を投与する。
T38	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	医師の指示の下、手順書により、身体所見(穿刺部位の皮膚の発赤や腫脹の程度、疼痛の有無等)及び漏出した薬剤の量等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、副腎皮質ステロイド薬(注射薬)の局所注射及び投与量の調整を行う。